



第13号

「めぐみちゃんのまちづくりだより」

～ 市民と農家の宝もの けやきの里のめぐみです ～

西東京市では、農業者と市民が相互理解を深め、都市の農業・農地が持つ多面的な機能を発揮させることにより、農地の保全を図っていくことを目的に、「都市と農業が共生するまちづくり事業」を進めています。西東京市は都内でも有数の苗木の生産地で、この特徴を活かした市民と植木事業者の皆さんがふれあうイベントを平成24年度より行っています。11月23日（土）に南町で農業を営む小林孝一氏の敷地をお借りして『平成25年度第2回緑のアカデミー』を開催しました。

事業の
ねらい

緑のアカデミーは、都内有数の苗木の生産地であることを「緑のアカデミー」をとおして情報発信し、市民が植木職人の技と緑にふれあいます。

事業の
効果

緑のアカデミーでは、市民が市内産の苗木と職人の技にふれ、理解を深めます。

「樹木ふれあい散策」

今回の緑のアカデミーでは、田無駅南部エリア内に設置した樹木プレート51箇所の内、緑のアカデミー会場周辺にある5箇所の樹木プレートを設置した圃場等を巡る「樹木ふれあい散策」を行いました。

「樹木ふれあい散策」では、5～9番の樹木プレートを2グループに分かれて、市職員が各圃場や樹木プレートについて案内しながら、約25分かけて散策を楽しみました。参加者の方からは、「この近所はよく通るが、ふだん気がつかなかった圃場や樹木プレートを見つけれられて嬉しい」などの感想をいただきました。

A4サイズのマップと樹木プレートの写真です。

2班に分かれて、散策へ出発します。

生垣の奥にオリーブの苗木が見えました。

ヒラギの花がカワイイと人気でした。

4月に白い花を咲かせるヒラギは、毎年春に剪定しています。秋はシロモミの香りで癒やされます。

11月はバラが楽しめます。

ケヤキの樹形が青空によく映えています。

立派な門かぶりに見とれてしまいます。

桜やシラカシを買っています。ミントシソやセージもあるので、香りを楽しんでください。

サクランボ、バラ、アジサイ、コスモスで圃場を囲んでいます。四季折々の花が楽しめます。

イヌツグを種から育てています。生垣によく利用され、昔は東京の植木の代表格でした。

「樹木プレート」



樹木プレートは、「植木のまち歩き」と題して、植木職人さんのイラストが描かれたデザインで、設置協力農家の方一人一人に聞き取り調査を行い作成しました。圃場で生産している苗木の特徴や季節毎の苗木の様子、栽培へのこだわり等、プレートごとに異なる内容です。市内の75箇所に設置されています。まち歩きをしながら探してみてください。

開会

「第2回緑のアカデミー」は、天気にも恵まれ晴天の中、約150名の市民の方に参加いただき、2回
の入れ替え制で行いました。開会では、このイベントに協力いただいている田無緑化組合の桜井組合
長、緑のアカデミーの会場を提供していただいた小
林孝一さんより開会の挨拶をいただきました。



植木「プロの技」デモンストレーション

敷地内にあるケヤキの枝おろしとヒメシャラの剪
定を行いました。ケヤキの枝おろしでは、田無緑化
組合の組合員の方がハシゴを軽々と上っていき、
チェーンソーを使って大きな枝を幹の付け根から切
り落としました。ヒメシャラの剪定は、「さすがプ
ロの技!」とうなってしまうような早業で、きれい
な樹形に変身しました。



樹木アレンジメント教室、グリーン・プロ講習会

「樹木アレンジメント教室」では田無緑化組合の朝田副組合長が講師とな
り、アレンジメントの見本を使って参加者の皆さんへ解説していただきまし
た。続いて、田無緑化組合の組合員の方々が2名ずつ各班の専属の講師とな
り、アレンジメントのこつや配置のバランスなどを参加者の皆さん一人一
人に指導してもらいました。「グリーン・プロ講習会」では、アレンジメントし
た樹木の手入れ方法や樹種の特徴、その他植木についての質疑応答を行いました。小
さなお子さんからご年配の方まで、幅広い世代の方々に参加いただき、西東京市産の
苗木を使った樹木アレンジメントを、思い思いにお楽しみいただきました。



アレンジメント見本

苗木と土は
100%
西東京市産!



植木職人さんへの質問!



本日使用した木の剪定は、いつすれば良いですか?

種類によって剪定の時期は異なりますが、樹形が崩れて形を整えたいときや花が咲き終わってから剪定を行います。



自宅にあるキンカンに、ここ2~3年実が成りません。何が原因でしょうか?

根が十分に水を吸い上げていないのかもしれない。根が張っている部分の土を耕すと水の吸い上げがよくなります。



閉会

閉会の際には、田無緑化組合の中野副組合長からご挨拶をいただきました。今回
の緑のアカデミーでは、「樹木ふれあい散策」という新たなプログラムも加わり、参
加者の皆さんには、より一層西東京市の緑の魅力を感じていただけたと思います。



今後も緑に親しんでください。



西東京市では、貴重な農地を残していくために、「東京都農業・農地を活かしたまちづくり事業」を活用した、「西東京市都市と農業が共生するまちづくり事業」を進めています。「緑のアカデミー」は、本事業の支援を受けています。

発行: 西東京市
生活文化スポーツ部
産業振興課

